

ミャンマーにおける港湾の情報化に向けた取組み

現状

電子申請システムが無いため、複数の行政機関に書類の提出が必要。



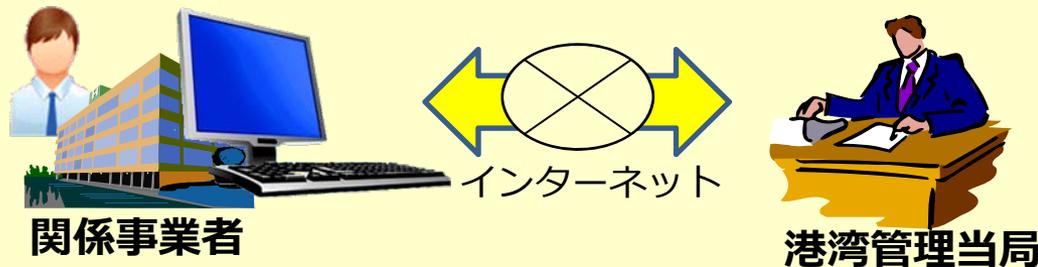
将来

試行版の活用

- ・入港届等、基本的な手続に限定した港湾EDIの試行版を導入。
- ・電子申請に不慣れなミャンマー政府職員等の習熟を図る。

試行版の運用により得られた課題を踏まえ、港湾における国際物流に係る情報伝達の電子化、簡素化及び可視化の実現を目指す。

港湾EDIを核とした情報ネットワークの構築



港湾における国際物流の可視化の対象範囲イメージ



- ・ミャンマーに進出する日本企業の物流コストの削減に寄与